



2026年5月15日(金)開催  
特許調査セミナー

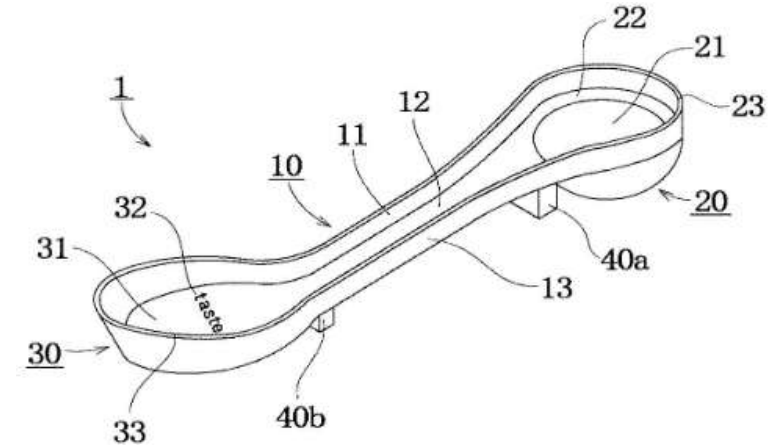
# 特許検索入門コース 事前課題

本編受講までにご検討ください

# 特許公報を読む（事前課題：発明の理解）

## 課題

- 公開特許公報：特開2018-117951
- 発明のポイントの把握
  - 請求項1の構成要件と実施例記載箇所への対応付け



### 【請求項1】

柄部と、前記柄部の一端に形成された第一すくい部と、前記柄部の他端に形成された第二すくい部と、からなる調理用スプーンであって、前記柄部は、前記第一すくい部と、前記第二すくい部と、に連通する流路を有することを特徴とする調理用スプーン

## 課題

特開2018-117951を読み、請求項1について以下のページの□枠内を埋めてください。  
(制限時間目安12分)

業務効率も重要！

※ 特開2018-117951 は、お使いの特許データベース または 下記URL からアクセスしてご覧ください。

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/c1801/PU/JP-2018-117951/11/ja>

# 特許公報を読む（事前課題：発明の理解）

## 課題

- 従来技術とその課題・問題点

従来技術としてどのようなものがあったか



従来技術の課題・問題点は何か



# 特許公報を読む（事前課題：発明の理解）

課題

- 課題解決手段

課題を解決するための手段は何か

- 本発明のポイントの要約

本発明のポイントをなるべく簡潔に要約してください

# 特許公報を読む（事前課題：発明の理解）

- 請求項1の各構成要件と明細書中の記載箇所との対応付け
  - 各構成要件に該当する技術内容が【発明を実施するための形態】の中のどの段落に記載されているか
  - 図面中ではどの符号に対応するか

記号	構成要件 (参考) 構成要件に分ける → 分説	記載箇所段落番号	図中の符号
a	柄部と		
b	前記柄部の一端に形成された第一すくい部と		
c	前記柄部の他端に形成された第二すくい部とからなる		
d	調理用スプーンであって		
e	前記柄部は、前記第一すくい部と、前記第二すくい部と、に連通する流路を有することを特徴とする（調理用スプーン）		

- 発明のポイントを表わす構成要件 

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

 (該当要件に○)
- 従来技術にも備わっている構成要件 

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

 (該当要件に○)

本件明細書から判断してください